



第10回調布市民映画塾
9月11日 13:30～15:50
調布市たづくり文化会館

本日の予定		2017年9月11日(月)	
利用室名	会館・催事名	会場/階層	開催時間
調布市民映画塾	映画鑑賞	くすのきホール 2階	09:00～21:30
Line of Dance	社交ダンス フリー	むらさきホール 1階	13:00～16:30
レインボーズ・ダンス	ダンス練習	リバーサル室 1階	12:00～16:30
NPO法人 調布シネマクラブ	イリス・ハウカンブ先生の講演と「赤西蠣太」上映会	映像シアター 8階	13:30～15:50
うたごえサロン	うたごえサロン	大会議場 11階	14:00～16:00
調布音楽同好会	楽器会	1101学習室 11階	13:00～16:30
アカデミー愛とびあ	観の会	1103学習室 11階	13:00～16:30



素敵な丸天井のホール

はじめに

**調布市生活文化スポーツ部
産業振興課 商業観光係
中川昇係長**



第一部

2017 Caas Unit

イリス・ハウカンブ講演会

**「黄金時代の日本映画」の魅力
—伊丹監督の「赤西蠣太」と「国際日本映画研究」—**



「赤西蠣太」公開の1936年とは、グローバルな視点で見ても、映画の黄金期であった、と語るハウカンブ先生。また、世界的に「文学作品の映画化」というのもトレンドだったと言う。本講演会では、志賀直哉の原作と映画「蠣太」の違いを、登場人物の名前や白猫などを例にとって説明し、挿入音楽にクラシックを取り入れたことなどにも触れつつ、映画のユーモラスな魅力について語った。



上映を待つ来場客



伊達騒動をテーマにした作品。見どころは片岡知恵蔵の一人二役(上の侍(原田甲斐)と右の侍(赤西蠣太)の二役)。知らずに見ると、同じ役者とは思えないくらい、テイストが違う。

そして、白猫がなんともいえずに可愛い。



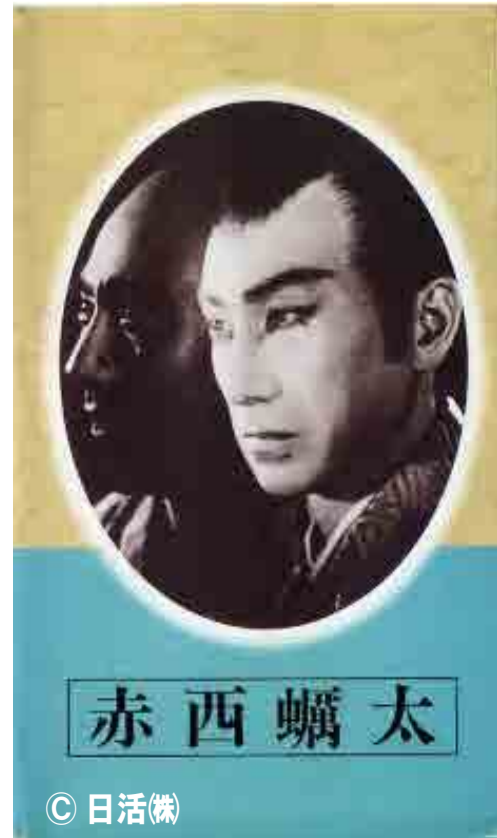
©日活(株)

第二部

**伊丹万作監督・脚本
「赤西蠣太」上映会**



©日活(株)



赤西蠣太

©日活(株)



調布市民映画塾のみなさんと